



PROFILE

すどう ゆみ(塩原)
 特に好きな花はゼラニウムとラベンダー。
 全国のホームセンター約1250店舗で配布しているフリーマガジン
 「Pacoma」の園芸特集応援アンバサダー(3月10日~6月9日)に選ばれた。



ガーデニングの楽しさを伝える

須藤 祐美 さん



Instagramで
 ガーデニングのコツを
 発信しています!

晴れやかな空が広がる5月、洋風な家の庭を彩る花壇やたくさんの鉢に、柔らかな笑顔を向けながら水やりをする女性がいる。ガーデニングのコツをインスタグラムで発信している須藤祐美さん(塩原)だ。フォロワー数は3・9万人を誇り、世界のガーデニング愛好家とつながっている。

ガーデニングライフを発信

幼いころから植物が好きで「いつかマイホームの庭を花で飾りたい」と憧れを抱いていた祐美さん。結婚後、マイホームを建て、始めたことはもちろんガーデニング。レンガで花壇を作り、カリブラコアとバーベナを育てた。初心者向けの品種であったが、たくさん花を咲かせたときの達成感や高揚感は忘れられないという。そこからさまざまな植物を種や苗から育てていった。

私たちの生活を一変させたコロナ禍。おうち時間の推奨により、ガーデニングに費やす時間が増えた祐美さんは、育てる植物を増やすとともに、ガーデニングのコツや失敗談などをインスタグラムで

発信するようになった。

祐美さんは静岡デザイン専門学校フラワービジネス科を卒業。専門的な知識を家庭で実践しやすいように簡略化したものや常識に捉われない栽培方法への挑戦を動画などで発信している。愛好家であれば思わず共感してしまうことや参考になることばかりのインスタグラムは親しみやすさがウリだ。祐美さんは「植物も生き物のひとつです。品種や状況、条件によって見せてくれるものが違うので、そこが楽しいですね」とにこやかに語る。

長く楽しめるガーデニングを

試行錯誤を重ねながら、庭に季節の彩りを添え続ける祐美さん。これからは仕事や家事、育児と忙しい日々の中でも続けられる「ローメンテナンスでも楽しめるお庭づくり」に焦点をあてていく。

「植物とのふれあいは癒やしにつながります。完璧じゃなくてもいい。気軽にガーデニングを楽しんでほしいです」と話す祐美さんには、いつも穏やかな雰囲気漂っている。